

## 城南コミュニティセンター 市長と語る会

日 時：令和7年7月30日（水） 午後18時00分～19時30分

場 所：城南コミュニティセンター

参加者：10名

市出席者：市長、地域担当職員【阪本（建設課）、横井（保険課）】、都市計画課【塊場課長、藤井担当長】、秘書課【塩田、百合】

### 1. あいさつ

#### (所長)

酷暑の中、お集まりいただきありがとうございます。それでは、城南地区の令和7年度みんなでまちづくり市長と語る会を開催する。最初にコミュニティ会長からあいさつをお願いします。

#### (会長)

お集まりいただき、ありがとうございます。市長と語るということで、入口の掲示板に貼っていると、生涯学習クラブの人が、市長が来るならみんな出席してもいいのかと聞いてきた。テーマを絞るということで役員だけと答えたが、市長と話がしたい市民は大勢いる。みんなが思っていることをざっくばらんに話せる場もあっていいのではないか。

城南地区については、ニトリが11号線に2026年春にオープンする予定で建設している。東には薬のアオキが11月にオープン。地域はすごく変わっている中で、インフラ整備をしていただきたい。田んぼが手放され、団地が多く建っているので人口は増えている。丸亀市としてはいいことだと思うが、子どもたちがきちんと教育を受けられるよう整備していただきたい。安心安全な市民生活にしていきたい。

田村池南の給食センター跡地、市有地が売り物件と看板が出ていた。昔から城南地区は田村池の北ばかりに施設があり、南についてはあの土地が唯一の公共の土地。何があっても残しておいてほしいということで、市に話をしたことがある。防災公園にできないか。

消防団の放水訓練を田村池の水を使って行うのはどうか。国や県の大会は全て放水技術を競う。城南は訓練をする場所がなく、訓練のため飯山に行くのは難しい。丸亀のために使命感を持って大会に出る人がいなくなってしまうのではないか。

田村池には白鳥やコウノトリがきている。それらを市外からも見に来ており、駐車場がないので路上駐車している。小学校の田村池学習をするときもトイレがないので、トイレを作ってほしい。横はこんびら街道なので、トイレを作るといろいろ利用できるのではないか。昔から市にお願いして、売却はやめていただいた。それなのに、売却が決定し広報紙にも載っている。

利用がないというが、みなみの防災計画を危機管理課や消防に渡しているが、市は読んでいるのか。例えば地震が来たときに仮設住宅をどこに建てるのか。防災ごみの置き場はどこで、どう対処するのか。そういった候補地は決まっているのか。いざとなったら学校の校庭に建てるのか。やはりビジョンをきちんと作って、考えてやってほしい。

コミュニティには一言もお話がなかった。城南の防災計画を一生懸命みんなで作っても、市が

独自で作る、コミュニティも独自でとなると相接するところがない。担当課に要望してもやる気がないのかどうか分からないが、きちんとやってほしい。

例えば買った人が住宅を建てた場合、旧給食センターの土地は低いので、道路冠水して通行止めになったら弊害が出てくるのではないか。住宅地にならなくても、田村池の維持管理がきちんとできるような施策を考えて欲しい。田村池は旧丸亀のなかでも一番大きい池であるが、田んぼも減って水利組合でもそのうち管理ができなくなって市に返すことになるかもしれない。

もし9月19日までに応募がなかったら止めてほしい。もう少し考えてほしい。城南としては残していただきたい。

### (市長)

城南地区の方々には丸亀市政に対するご理解とご協力、またご意見をいただいております。本当にありがとうございます。2期目の4年間も元気なまちづくりに取り組んでいこうと思っている。どうぞよろしくをお願いします。

人口減少という厳しい時代を迎えている中で、城南地区においては元気のあるまちづくりをしていただき、感謝している。

今年度の予算については6月議会が終了した時点で、775億円となった。これは過去に例を見ない規模であり、主に学校などの公共施設の老朽化対策が背景にあり、鉄筋コンクリート造の建物が築50年を迎えるタイミングで、順次改修が必要となっている。

城南小学校では教室が不足しており、私が市長になってすぐに対応を指示した。他にも城坤小学校、城東小学校など、老朽化が進んでいる学校が多くある。特に富熊小学校では屋根が崩れるなど、深刻な状況であった。

今年度の投資的経費、つまり建設費は約260億円に上り、そのうち約80億円は市民会館と生涯学習センターの合築に充てられている。残りの約180億円は、学校を中心とした施設整備に使われる予算である。

こういった状況下においても、私は「人づくりが最も重要」と考えており、子どもたちのための予算はしっかり確保していこうと考えており、2期目においても教育委員会を中心に、職員とも連携しながら取り組んでいく。

今日の議題である公園整備についても、順次良い形で方向性が定まりつつある。ただし、城南地区の公園整備には少し遅れが生じていることは承知している。予算要求時に財務調整により予算がつかなかったことも事実である。

丸亀市の人口について、出生数は4年前には800人台だったが、令和5年度には708人に減少した。一方で、交流人口の増加を目指して様々な施策を進めているため、減少は微減で留まっている。

例を言うと、さぬき広島では16年ぶりに小中学校が再開された。移住者の増加により、3人の小学生と1人の中学生が入学し、さらに今夏には新たな移住者も見込まれている。

また、昨年度から「人づくり石垣プロジェクト」を立ち上げ、50数名の新たな人材を採用した。これも順調に進んでいると感じている。

出生数が700人台でも、亡くなる方は年間1300~1500人ほどおり、人口は微減しているが、

年間 400～500 人ほどの移住者がいることも事実である。

今後も、しっかりと元気なまちづくりに取り組んでまいりますので、本日はどうぞ忌憚のないご意見をお聞かせください。よろしく申し上げます。

## 2. 意見交換

(所長)

意見交換、(仮称)「みんなのみなみ公園」の整備促進と予算確保について、会長から現状説明をお願いします。

(会長)

今回の公園整備について、市長からもお話があったように、補正予算を確保していただけるのではないかと期待している。

この公園は、コミュニティセンターと併設される予定で、地域の皆さんが総合的に利用できる施設になる。すぐ近くには消防屯所もあり、その北側の帯状の土地は防災倉庫なども設置される予定で、用地取得はすでに完了している。

令和 5 年度に測量を行い、令和 6 年度には用地買収と基本設計が済んでいる。また、公衆トイレの設置に伴い、下水道整備も必要となるため、下水道課と協議を重ね、下水のルート設計もほぼ完了している。市では、11 号線から北側の地域は下水道整備を進める方針であると聞いている。決めたのであればどんどん進めてほしい。

ここに下水を接続した際に、その当時設置していた 60 トンの合併浄化槽は撤去すると言われたが、撤去するより雨水貯留槽など排水対策にも活用できると考えて対処した。公園が避難所としても機能するよう、施設の公衆トイレ、駐車場にはマンホールトイレを設置するなど、災害時にも対応できる施設づくりが重要である。

また、地元の地権者、耕作者の皆さんにもご理解いただき、用地提供の協力も得られている。団地の近くに公園ができることを、子供たちもいつできるのかと待ち望んでいる。

今は草が生えているばかり。先日も夏祭りをしたが、造成されていればいろいろと使える。ペタンク会場にしたり、災害用に打ち抜き井戸を整備したりといろいろと前向きに考えているが予算がつかない。そうするうちに議会だよりを読んでいると、蓬莱町の海浜公園整備の話がでていた。職員提案ででてきたため進めていくとのことであるが、市民から要望する公園の整備の方が先ではないか。そのあたりの説明をお願いします。

(所長)

それでは、今会長が質問した内容もそうだし、事前に提出した質問票に対する内容を説明いただいたらと思う。

(市長)

私が 4 年前に市長に就任した際、「地域に公園をたくさん整備していきたい」と申し上げた。

まず第 1 号として整備されたのが、飯山南コミュニティセンターのすぐ横にある公園。これは私が市長になる前から計画されていたもので、非常に立派な公園が完成した。私はこのような公園を、必要な地域に整備していきたいと伝えた。

これまでに、郡家地区、城坤地区、そして栗熊地区の3つの地域から公園整備の要望をいただいている。

その中でも、海浜公園については、私自身が「海辺に公園を作りたい」という思いをずっと持っていた。ボートレース場の横に整備されたグリーンとモーヴィは、ボートレースの収益を活用してボートレースが整備したものであるが、直ぐ作ろうということで完成した。

それと同時に、この海浜公園の構想は、若手職員からの提案でもあった。私が市長になってから、「職員全員が政策集団である」という考えを掲げ、若手職員にも積極的に政策提案をするよう呼びかけ、風通しの良い職場環境を作るよう、部課長にも働きかけてきた。若手職員グループによる提案事業は兼ねてからあったが、市長になり一番に上がってきたのが、この海浜公園の構想で、現在もその計画は進行中である。

次に、城南地区の公園について、先ほども申したとおり城南地区は年々人口が増加しており、市内でも最も活気のある地域の一つである。私はこの地域に身近な公園を整備することが非常に重要だと考えており、土地の取得が決まったときは本当に嬉しく思った。

公園は、地域住民の憩いの場や交流の場としてだけでなく、健康促進や防災拠点としても重要な役割を果たす。生活環境の質を高めるためにも、欠かせない施設として認識している。私としては、一日でも早く城南地区の公園を完成させたいという強い思いがある。令和6年度には用地の購入が決定しており、これについても感謝している。

一方、公園整備には予算の確保が必要である。限られた財源の中で、学校やコミュニティセンターなどの整備、他の事業とのバランスを考慮しながら、計画的に進める必要がある。そのため、整備計画が当初よりも少しずつ遅れているのが現状である。

特に建築費の高騰が大きな要因である。当初は1.3～1.4倍程度の上昇と見込んでいたが、実際には過去7～8年と比べてほぼ倍になっている。

例えば、城東小学校では洪水対策として杭打ちを行い、200本以上の杭を打ち込む必要があり、50億円を超える予算となっている。これに対し、10数年前に整備した城西小学校と城北小学校は、2校合わせても50億円に満たない額である。

今年度は14校に予算をつけているが、インフレスライドによる建築費の高騰は、毎月のように見積もりが変動しており、国の指針に基づいて対応しているが、ここまでの物価上昇は予測できなかった。それでも、学校整備は優先すべき事業であり、必要な予算はしっかりと投入している。

地区公園整備の予算については、半年前に着手した郡家地区が令和8年度中の完成を目指して施設整備工事費を計上している。私としては、城南地区も同時に進めたかったのが本音であるが、今年度の当初予算には計上されておらず、進捗が遅れていることは承知している。補正予算という話であるが、建築費高騰が激しく、今回の補正も国からの補助金が付くような事業に絞っている。今後は、令和8年度の予算で実施設計を行い、造成工事に必要な予算も同年度に確保し、遅れを取り戻していきたいと考えている。

(会長)

それでは、海浜公園の委託費2,310万についてはどう考えているのか。技術職員がいるなら委

託に出さなくてもいいのでは。昔は職員が自ら設計を行っていた時代もあった。海浜公園はどういったものを作るのか。レイアウトを変えるだけではないのか？職員が提案したのであれば、技術職が設計しようという気概はないのか。みなみの公園は、今年はせめて詳細設計まではして欲しい。

(市長)

令和8年度にできるように、予算をつけていきたい。

(所長)

コミュニティに予算がたくさんかかるというが、この予算で言えば7,8年前から雨漏りがしていたが、その時に直していれば良かった話である。

(市長)

他からもたくさん要望があり、全てはできていないのも現実。4年間で地区ごとに言ってどの地区へとなると、一番予算をつけているのは城南地区である。

(男性)

どこが一番というのか。

(市長)

城南小学校は教室数が足りないということを議員時代から聞いており、市長になってすぐに指示した。これは間違いないことである。

(会長)

第二運動場などだいぶしていただいているとは思っている。その中にいろいろ肉付けして欲しい。ただ、市との間で希望したこととの食い違いがある。限られた予算の中で工夫しながら、職員も汗をかいて欲しい。

(都市計画課長)

蓬莱海浜公園については、若手職員でどういった公園にしたら人が来てくれるかイメージしたものを作成した。市長からは「そのイメージに基づいて設計してほしい」との要望があり、市では公園担当の技師とコンサルタントで検討している。予算は約2,300万円で、職員が自ら設計すべきという意見もあるが、技師も他の現場を持っているので、早く進められるように、外部の専門家力も借りている状況である。海が見えるロケーションを活かし設計を進めている。

(会長)

海を見ながらコンサートなどができるようにするのか。

(都市計画課長)

フラットな芝生広場や、堤防から地面が低いため盛土をし、北側の眺望を意識した構成が検討されている。

(会長)

お城の石や広島石を使用したらどうか。

(都市計画課長)

丸亀市公園として土地も丸亀市所有ではあるが、臨港地区に位置するため、県との協議が必要であり、県から「土の移動は控えてほしい」との意見もあり、現地の土を活用する方向で進めて

いる。お城の石については、移動していいか等は詳しく分からないので、その辺りは確認する。

(女性)

海浜公園とはどこかわからないし、その目的は何か。利用頻度が高いとか、今後観光として活用するなど具体的な展望があるのか。予算が限られているということは十分わかっているが、バランスと言われるのであれば、その優先順位について、順番なのか、政策的なバランスなのか、納得がいく説明がほしい。小学校の件は、切羽詰まっていたからというのが実際の理由。使い勝手は良いとは言えない現状である。

(都市計画課長)

蓬莱海浜公園は、地域住民だけでなく市内全体の人々が利用できる広域的な地区公園として位置づけられており、地域密着型のコミュニティ公園とは性質が異なる。

また、コミュニティ公園は先に要望した方が優先かという話については、工事を継続的に実施し、その間の維持管理などがあるので、先に着手している郡家が終わってから城南と考えている。

(女性)

郡家校区には公園はゼロなのかな。

(所長)

郡家には公園がある。なので、郡家としては2つ目か3つ目。

(市長)

くるりん広場という運動公園がある。

(所長)

海浜公園はほとんど利用されていないし、市民もあの場所に公園があるということをほとんど知らないのではないか。釣りをする人が行くくらい。

(男性)

たまに駐車場でバーベキューしている人がいる。

(会長)

基本的に、なぜ優先か納得できない。城南は初めての公園。市長の方針に共鳴して提案したが。

(市長)

海浜公園については、早い時期から若手のプレゼンを受けており、大事に思っている。どちらが優先ということではなく、市民全体、地区、と対象の違いはあるが、どちらも大切である。丸亀には海や多島美がみられる公園がない。今は誰も知らないが、今後多くの人が訪れる公園にしたい。城南の提案より2年前には取り掛かっていた。

(所長)

そういうことであれば、その時点で情報共有すべきであった。今になって先に決まっていたというのはおかしい。結局早い順なのか。

市長は全体のバランスを考慮と言っていたが、城南小学校やコミュニティセンターにたくさん予算を使ったので、優先順位が低いということか。

(市長)

決してそういうことではない。

(所長)

全体のバランスということは、そういうことではないか。コミュニティセンターの雨漏りの修理については7~8年からその度に修理してきた。当時の担当には改修を言ってきたが、なぜずっとしてくれなかったのか聞きたい。言っても金がないという回答ばかり。17 コミュニティ全体を考えているということはわかるが、前もって7, 8年前から施設の改善や改修を要望していることをないがしろにして、今年改修したからということでバランスと言うのであれば、それは詭弁ではないか。

公園にしても、2年前から決まっていたのであれば、城南が要望書を出したときに、海浜公園の話をして、一緒に協議していきたいという話になっていけば済んでいた話ではないか。今になって2年前からと言われても納得できない。

令和8年度には詳細設計から造成から実施設計からすべて完了すると言ったことは間違いはないか。

(市長)

いえ、造成工事にかかる予算を確保していくということを申し上げた。実際の工事は令和9年までかかる。

(所長)

9年では話が異なる。どうしてそんなに時間がかかるのか。予算の問題だけではないと思う。市長はきちんと指示しているのか。

(市長)

先ほども言ったが、丸亀市の予算は過去最高の775億円。その予算が組める背景にはポートレースの収益があるが、その繰入90億円を足しても、丸亀市の予算規模は本来500億円の予算と考えている。約200億円の乖離は、さまざまな施策に対して国・県から補助金をいただいている。

施策が増えて予算が増えるということは、職員の仕事量が増えているということであり、そのことはご理解をいただきたい。

言われたことは反省しなければいけない。全て公平公正なバランスが取れているかといえどそこまでできていないので、より精査しながら進めていこうと思う。

(女性)

職員が仕事をしていないとは思わない。しかし、その説明で私達が理解できないのは、やはり出来ていないから。海浜公園とは目的が違うのはわかるが、郡家と一緒にすれば、どうして城南はできないのか。頑張っていると言われてもイメージできない。少しでも取り掛かかっていることが見えれば。

(市長)

栗熊も要望を出してくれているが、栗熊にはまだ予算を付けられていない。

(男性)

11月にふれあいまつりがある。その時に駐車場として利用できるようにしてほしい。花崗土だけでも入れてください。何らかの形で進めていただきたい。有効に使える。

(市長)

全ての地区のことを考えている。4年間で一番予算を使ったのは城南地区。

(所長)

学校も含め、バランス的に城南が予算を一番使ったから待てということ。

(市長)

それだけの人口もいるし、勢いもある。しかし、一番予算を使ったからということではない。

(会長)

基本的に人口が多いところのインフラなどの整備をしていかななくてはいけない。城南は2,3年のうちにまた家がたくさん建つと思う。

(女性)

予算を人数割りしたら、一人当たりどのくらい使っているのか。バランスではそういうことも考えられる。

(会長)

なんとか9月補正で詳細設計の予算を計上していただきたい。7年度何も無しというのはどうか。議会に間に合うように、本日市長と語る会を開催した。

(市長)

十分承知している。課長と担当を連れてきている。

(会長)

先ほども話にもあったが、職員提案で職員のやる気があるなら、自分達で設計すればいい。

(市長)

私も市長になった頃は、委託している設計で簡単なもの、といっても何百万円～何千万円するが、職員で試してみてもどうかと言ったこともあるが、無理である。

(会長)

いずれ他市に負けてしまう。なんとか詳細設計を9月補正でお願いする。

(所長)

9月補正ができないのであれば、今日開催した意味がない。何のために今まで要望を出してきたのか。一つでも前に進めていただきたい。

(市長)

もちろん考える。

(所長)

考えるだけでなく、一つでも実行してもらわなければいけない。9年という言葉もこちらから質問して初めて聞いた。

(市長)

10年完成を9年までに。

(所長)

10年完成は聞いていない。完成は最初の予定は8年度である。9年ならば、新池も公園対応してもらわなければいけない。何年も待たされて何も進捗がないということであれば。

(会長)

新池はミドリガメが多すぎてどうにかしてほしい。池から出てきている。前に市の担当者に伝えたが解決しなかった。

(市長)

しっかり考えてしっかり取り組む。

(男性)

正式な回答をいただかないと納得できない。

(市長)

9年度には完成させる。

(会長)

7年度は何もしないということ。草刈りだけか。一部だけでも土を入れてくれたら利用できる。

(都市計画課長)

直接協議させていただく。

(会長)

市の工事で残土は出ないのか。使える土は。

(担当)

仮置きしている土が蓬莱にあるが、状態を確認させていただきたい。

(男性)

しかし、将来公園に井戸を掘るのであれば、一般残土はあまり使わない方が良いと思う。

(所長)

どちらにしても造成だけでも今年度中に計画していただきたい。完成は先ほどから言われている9年度。今年度何もしないのであれば、本当は8年度に完了するという答えが出てほしかった。9年度ならば新池も合わせて運動公園などを検討していただきたい。

(会長)

不用な池なので、埋めても市民生活に影響はない。

(都市計画課長)

専門ではないので、農林水産課に確認し、個別に相談する。

(会長)

どうしたら郷土が良くなるかを考えてもらわなければいけない。今日の話については協議し、返事をいただきたい。虎岳保育園の道は今年と言っていたが来年になるとのことを先日聞いた。園児がこの間落ち込んでいた。みんなより良い城南を引き継いでいきたいと考えているので、市長にも頑張ってもらいたい。

(所長)

いろいろな意見や要望があった。回答を期待しているので、よろしくお願いします。長時間ありがとうございました。以上で市長と語る会を終了する。